



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社  
 コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 渡辺 亮  
 (氏名) 岡崎 恭弘  
 TEL 03-5250-6823

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,492	4.2	729	31.9	742	31.2	481	31.0
2019年3月期第1四半期	10,950	1.0	1,070	1.4	1,079	2.8	697	3.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 457百万円 ( 31.3%) 2019年3月期第1四半期 665百万円 ( 5.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	16.82	
2019年3月期第1四半期	24.37	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	61,824	47,878	77.4
2019年3月期	68,170	49,422	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 47,822百万円 2019年3月期 49,369百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		55.00		70.00	125.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		55.00		70.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	0.4	4,800	2.1	4,800	1.8	3,200	2.2	111.90
通期	68,000	0.9	10,500	4.2	10,500	3.7	6,800	0.9	237.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	28,633,952 株	2019年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	36,284 株	2019年3月期	36,245 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	28,597,692 株	2019年3月期1Q	28,597,937 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中貿易摩擦の緩和が期待された一方で、韓国への輸出規制の強化が発表されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

国内IT業界におきましては、デジタルトランスフォーメーションをキーワードとして、戦略的なIT投資に対する需要の高まりに加え、働き方改革を契機とした業務効率化を目的とするシステム投資が増加傾向にあることなどから、事業環境は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力してまいりました。また、サービス提供型ビジネスの拡充にも取り組み、さらなる事業規模の拡大を推進してまいりました。

特に、労働人口の減少や所有から利用へのクラウドシフトを背景に、業務の自動化・省力化を目的としたシステム基盤の更改や従量課金制のクラウド型サービスの提供に加え、セキュリティ強化を目的とした仮想デスクトップ(VDI)環境の構築などにも注力しました。

しかしながら、案件の一部長期化などの要因があったことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、104億9千2百万円となり、前年同期比4億5千7百万円(前年同期比4.2%減)の減収となりました。営業利益は、7億2千9百万円となり、前年同期比3億4千1百万円(前年同期比31.9%減)の減益、経常利益は、7億4千2百万円となり、前年同期比3億3千6百万円(前年同期比31.2%減)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億8千1百万円となり、前年同期比2億1千5百万円(前年同期比31.0%減)の減益となりました。

#### セグメントの状況

##### (システム事業)

システム事業の売上高は、60億7千7百万円となり、サーバー関連事業が堅調に推移したものの、ストレージ関連事業においては、製造業やサービス業向けの販売が伸びなかったことから、前年同期比4億5千2百万円(前年同期比6.9%減)の減収となりました。

##### (サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、44億1千4百万円となり、レガシー機器関連の保守契約売上が減少したことなどにより、前年同期比4百万円(前年同期比0.1%減)の微減となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.6%減少し、572億7千9百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が92億8百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、45億4千4百万円となりました。これは、繰延税金資産が2億4千9百万円減少したことなどによります。

### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて28.3%減少し、120億2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が29億6百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、19億4千3百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3千6百万円減少したことなどによります。

### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、478億7千8百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8千1百万円の計上および配当金20億1百万円の支払いにより、利益剰余金が15億2千万円減少したことなどによります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の72.4%から77.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、2019年4月26日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,811,306	41,613,049
受取手形及び売掛金	16,376,070	7,167,164
リース投資資産	19,825	18,503
たな卸資産	1,549,373	3,976,583
その他	3,636,107	4,504,616
流動資産合計	63,392,683	57,279,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	359,311	412,661
その他(純額)	881,816	843,638
有形固定資産合計	1,241,128	1,256,299
無形固定資産		
その他	366,754	401,554
無形固定資産合計	366,754	401,554
投資その他の資産		
投資有価証券	810,974	780,174
繰延税金資産	1,350,368	1,100,483
その他	1,016,184	1,013,480
貸倒引当金	△7,782	△7,731
投資その他の資産合計	3,169,744	2,886,407
固定資産合計	4,777,627	4,544,262
資産合計	68,170,311	61,824,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,789,199	4,882,615
未払法人税等	1,954,656	36,311
前受収益	3,283,215	4,089,113
賞与引当金	1,066,092	243,319
役員賞与引当金	222,360	34,492
その他	2,432,470	2,716,533
流動負債合計	16,747,994	12,002,385
固定負債		
役員退職慰労引当金	14,646	—
退職給付に係る負債	1,691,200	1,654,755
資産除去債務	177,587	251,352
その他	116,088	37,228
固定負債合計	1,999,523	1,943,336
負債合計	18,747,517	13,945,721
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	32,753,825	31,233,108
自己株式	△31,125	△31,248
株主資本合計	48,866,308	47,345,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,708	151,321
繰延ヘッジ損益	△7	△107
為替換算調整勘定	79,952	82,008
退職給付に係る調整累計額	250,159	243,387
その他の包括利益累計額合計	502,813	476,610
非支配株主持分	53,672	56,379
純資産合計	49,422,793	47,878,457
負債純資産合計	68,170,311	61,824,179

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	10,950,052	10,492,486
売上原価	7,931,346	7,734,583
売上総利益	3,018,706	2,757,902
販売費及び一般管理費	1,947,857	2,028,151
営業利益	1,070,848	729,751
営業外収益		
受取利息	1,506	1,352
受取配当金	5,460	9,684
助成金収入	2,918	692
雑収入	2,397	3,354
営業外収益合計	12,283	15,083
営業外費用		
支払利息	74	73
雑支出	3,326	1,842
営業外費用合計	3,400	1,915
経常利益	1,079,730	742,919
特別利益		
固定資産売却益	—	1,354
投資有価証券売却益	—	960
特別利益合計	—	2,314
特別損失		
固定資産除却損	0	480
固定資産売却損	—	4,130
特別損失合計	0	4,610
税金等調整前四半期純利益	1,079,730	740,624
法人税、住民税及び事業税	113	△5,605
法人税等調整額	381,084	262,567
法人税等合計	381,197	256,961
四半期純利益	698,533	483,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,469	2,540
親会社株主に帰属する四半期純利益	697,063	481,122



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	698,533	483,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,748	△21,387
繰延ヘッジ損益	29	△99
為替換算調整勘定	△6,765	2,223
退職給付に係る調整額	6,601	△6,772
その他の包括利益合計	△32,883	△26,035
四半期包括利益	665,649	457,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	666,392	454,919
非支配株主に係る四半期包括利益	△742	2,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,530,530	4,419,521	10,950,052
セグメント間の内部売上高 又は振替高	61,478	61,641	123,120
計	6,592,009	4,481,163	11,073,173
セグメント利益	218,048	843,076	1,061,125

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	1,061,125
セグメント間取引消去	9,723
四半期連結損益計算書の営業利益	1,070,848

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,077,531	4,414,955	10,492,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,174	70,560	86,734
計	6,093,705	4,485,515	10,579,221
セグメント利益又は損失(△)	△100,452	819,784	719,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	719,331
セグメント間取引消去	10,419
四半期連結損益計算書の営業利益	729,751

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項  
該当事項はありません。

## 2020年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

### ■ 案件の一部長期化などの要因により、前年同期比減収減益。

	2020/3期 第1四半期	2019/3期 第1四半期	前年同期比	増減率(%)	2020/3期 通期 公表値	進捗率(%)
◇ 売上高	10,492 百万円	10,950 百万円	△ 457	△ 4.2 %	68,000	15.4
◇ 営業利益	729 百万円	1,070 百万円	△ 341	△ 31.9 %	10,500	7.0
◇ 経常利益	742 百万円	1,079 百万円	△ 336	△ 31.2 %	10,500	7.1
◇ 親会社株主に帰属する四半期純利益	481 百万円	697 百万円	△ 215	△ 31.0 %	6,800	7.1

(%表示は対前年同四半期増減率)

	損益の状況				主な増減要因	
	2020/3期 第1四半期	2019/3期 第1四半期	前年同期比	増減率(%)	2020/3期 通期 公表値	進捗率(%)
売上高	10,492	10,950	△ 457	△ 4.2	68,000	15.4
売上総利益	2,757	3,018	△ 260	△ 8.6	-	-
販売費及び一般管理費	△ 2,028	△ 1,947	△ 80	4.1	-	-
営業利益	729	1,070	△ 341	△ 31.9	10,500	7.0
営業外収益	15	12	2	22.8	-	-
営業外費用	△ 1	△ 3	1	△ 43.7	-	-
経常利益	742	1,079	△ 336	△ 31.2	10,500	7.1
特別利益	2	-	2	-	-	-
特別損失	△ 4	0	△ 4	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	740	1,079	△ 339	△ 31.4	-	-
法人税等	△ 256	△ 381	124	△ 32.6	-	-
四半期純利益	483	698	△ 214	△ 30.8	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	481	697	△ 215	△ 31.0	6,800	7.1

1株当たり四半期純利益 (円)

16.82	24.37	△ 7.55	△ 31.0
-------	-------	--------	--------

1株当たり四半期純利益 (円)	16.82	24.37	△ 7.55	△ 31.0
-----------------	-------	-------	--------	--------

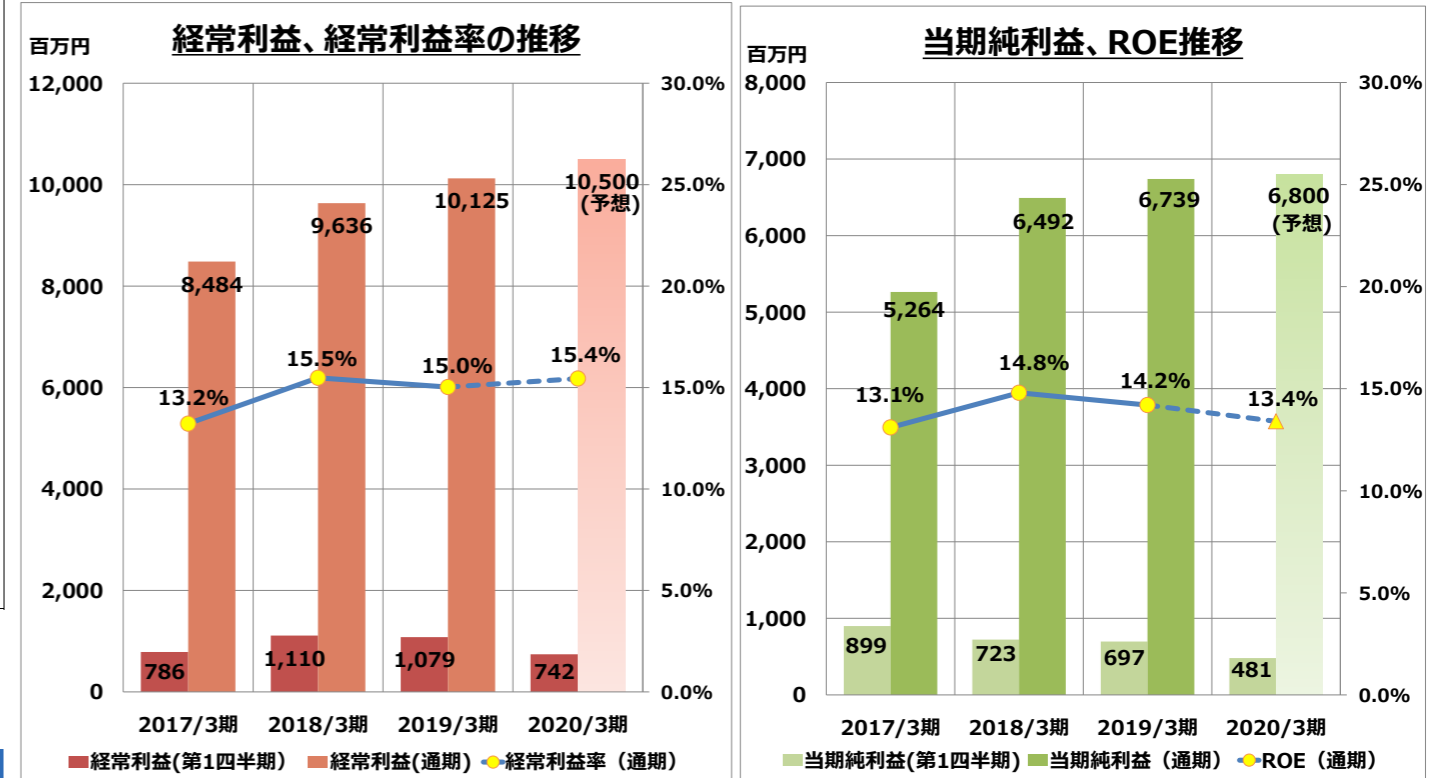
	売上高			セグメント利益又は損失 (△)		
	2020/3期 第1四半期	2019/3期 第1四半期	前年同期比	2020/3期 第1四半期	2019/3期 第1四半期	前年同期比
システム事業	6,093	6,592	△ 498	△ 100	218	△ 318
サービス・サポート事業	4,485	4,481	4	819	843	△ 23
計	10,579	11,073	△ 493	719	1,061	△ 341
その他 (含む調整額)	△ 86	△ 123	36	10	9	0
合計	10,492	10,950	△ 457	729	1,070	△ 341

主な増減要因

- システム事業  
サーバー関連事業が堅調に推移したものの、ストレージ関連事業においては、製造業やサービス業向けの販売が伸びなかったことから、営業利益は前年同期比3億1千8百万円の減益。
- サービス・サポート事業  
レガシー機器関連の保守契約売上が減少したことなどにより、営業利益は前年同期比2千3百万円の減益。

	資産・負債及び純資産の状況			主な増減要因	
	2020/3期 第1四半期	2019/3期 通期	前期末比	増減率(%)	
総資産	61,824	68,170	△ 6,346	△ 9.3	■ 資産 流動資産は、受取手形及び売掛金が92億8百万円減少したことなどにより、前期末比61億1千2百万円 (前期末比9.6%減) の減少。固定資産は、繰延税金資産が2億4千9百万円減少したことなどにより、前期末比2億3千3百万円 (前期末比4.9%減) の減少。
流動資産	57,279	63,392	△ 6,112	△ 9.6	
固定資産	4,544	4,777	△ 233	△ 4.9	
負債	13,945	18,747	△ 4,801	△ 25.6	■ 負債 流動負債は、支払手形及び買掛金が29億6百万円減少したことなどにより、前期末比47億4千5百万円 (前期末比28.3%減) の減少。固定負債は、退職給付に係る負債が3千6百万円減少したことなどにより、前期末比5千6百万円 (前期末比2.8%減) の減少。
流動負債	12,002	16,747	△ 4,745	△ 28.3	
固定負債	1,943	1,999	△ 56	△ 2.8	
純資産	47,878	49,422	△ 1,544	△ 3.1	■ 純資産 純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8千1百万円の計上による増加と、配当金20億1百万円の支払いによる減少などがあり、当第1四半期では、前期末比15億4千4百万円 (前期末比3.1%減) の減少。 なお、自己資本比率は77.4%となり、前期末比5.0ptの改善。
自己資本 (注1)	47,822	49,369	△ 1,547	△ 3.1	
自己資本比率 (注2)	77.4%	72.4%	5.0pt改善	-	

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産



	2020/3期	2019/3期	2018/3期	2017/3期
中間配当	55 円 (予想)	55 円	45 円	40 円
期末配当	70 円 (予想)	70 円	65 円	50 円
年間配当	125 円 (予想)	125 円	110 円	90 円
自己資本 (百万円)	52,300 (予想)	49,369	45,866	41,946
配当性向 (%)	52.6 (予想)	53.0	48.5	48.9

\*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。